

Modern藍染 展

展示会期：2023年7月13日(木)～8月8日(火)

時間：10：30～18：30

入場料：無料

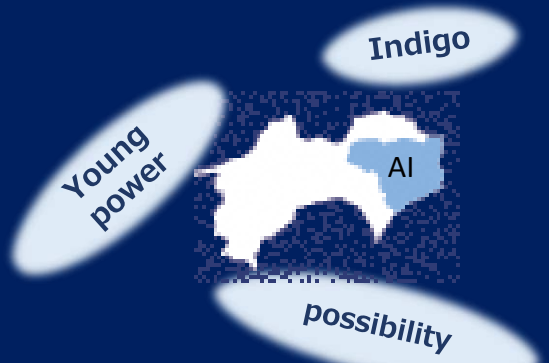
会場：リビングデザインセンターOZONE 7階
blue²@Tokushima LED[∞]藍



主催：徳島県 blue²@Tokushima LED[∞]藍

企画：リビングデザインセンターOZONE（東京ガスコミュニケーションズ株式会社）

問合せ：03-5322-6500（代） 10：30～18：30 水曜日休館（祝日除く）



*徳島県「藍の日」：7月24日

県民の藍に対する関心と理解を深め、徳島県の藍に関する文化の継承及び産業の振興を図り、あわせて国内外に向けた藍の魅力を発信するため、「とくしま藍の日及び徳島県の色を定める条例」を制定。

*「藍推進月間」

「藍の日」の条例に基づき、毎年7月を「藍推進月間」と定め、様々なイベントを通して、藍の魅力発信に取り組んでいます。

阿波藍の伝統美にモダンな味付けを融合した作品をご紹介します。



藍染トートバッグ：

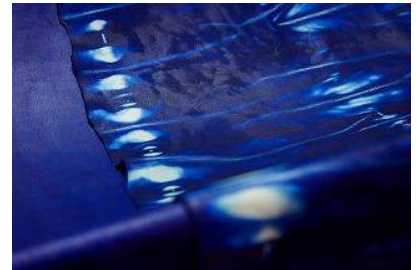
長尾織布

ジャパンブルーとも言われる藍の色。日本でも古くから親しまれている藍染の生地は、熟練の職人が一枚一枚丁寧に染めています。高級感のある染め柄を施しました。綿100%



aiハンドバーム：
Doing now(合)

古くは江戸時代から抗酸化作用が謳われ、薬として使われてきた阿波藍と、高保湿の天然成分を配合した美しい藍色の自然派コスメ。余計なものは入れず、シンプルな成分のみ敏感肌の方でも安心してお使い頂けます。



天然藍染 皮革 Kinuya indigo：(絹綯や天然染色の藍染技術で革を何度も藍の染液に浸し、一枚々丹念に手染めたもので、藍染の持つ特性としての色の深み、ムラ感、色の冴えを革の中に表現されています。



遊山箱：工房フローラ

郷土の一流職人の手で、懐かしい遊山箱を美しい工芸品へと仕上げました。古きよきものを世代を超えて遺したい、そんな願いから生まれたのがMIYRI遊山箱「藍シリーズ」です。

*連動展示 四国大学 Blue 2 @Tokushima プロジェクト紹介展

四国大学は、徳島県の「阿波藍」と「青色LED」の二つの地域資源に磨きをかけ、新たな担い手を育成するために、2017年度に「文部科学省・私立大学研究ブランディング事業」を、さらに2018年度には「徳島県地方大学・地域創生事業」による助成を受け、Blue 2 @Tokushimaプロジェクトとして、「阿波藍」と「LED」の新たな価値を創造し、その魅力を発信する活動・研究を行っています。

今回の展示では、藍染の原料である蓼（すくも）の生産の様子を描いた絵巻とその解説、学生が卒業制作で制作した藍染した阿波和紙を使った美馬和傘の展示、染料成分であるインディゴを特殊な方法で藍墨にして学生が揮毫した書を展示します。

展示のお問い合わせ等は以下のメールアドレスにお問い合わせください。

led_tokushima01@mail-ozone.jp

〒163-1062 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー
リビングデザインセンターOZONE（東京ガスコミュニケーションズ(株)）
Tel:03-5322-6500(代) 10:30～18:30 休館日:水曜日(祝日を除く)
8/10(火)～13(金)は夏期休館となります。

JR 新宿駅南口から徒歩約 12 分
京王線初台駅から徒歩約 8 分
小田急線参宮橋駅から徒歩約 8 分
都営大江戸線都庁前駅から徒歩約 8 分



藍染壁掛け時計・藍染トレイ：(有)森工夫



『ツキ板』を貼ることを専門に約70年の歴史の中から培った技術や木の知識により貼り合わせ方を工夫したり、いろいろな木を組み合わせた、様々な意匠をご提案



修行した鯖江の眼鏡作りの技と、生まれ育った阿波の藍を融合した眼鏡です。

阿波藍の眼鏡フレームFascino Ribelle：S&Fアソシエイツ



藍染皿：舞工房
産地の卓越した技術・技能が結集。独自の塗装技術と、徳島の藍染や木工職人の高度な技術を融合し、徳島にしかできないもの作りがコンセプトです。

本藍染革製品：ghoe

一針一針「手縫い」で仕立てることは当然ながら、革の裁断から仕上げまで全ての工程で、職人の手作業でしか成しえない特別なクオリティを追求します。

藍染建材：(株)ダイリFPC

徳島杉と藍染料のコラボレーションにより生まれた建築材料シリーズです。徳島杉がもつラスティックな風合い【源平(赤、白の木の色)や節】が、藍染料と出会うことで和風でありながらモダンな意匠となりました。

KIYOMIZU：西部木工

地域資源である徳島杉を藍で染め、地場産業である木工の技術と宮大工的な技法で釘を1本も使わず、井桁状に重ね合わせた部分すべてに相シャクリ加工を施し、縦横146本使い、1096か所を丁寧に手加工で削り組み上げました。



藍デザインコンクリート：(株)リテラス



大谷焼：大西陶器

大谷焼は、土という素材のもつ無限の自由な創造性、神聖な炎との出合に依る斬新な感覚の物を造るべく日々努力しています。

UNI-Master d.Kai kristiansen：(株)宮崎椅子製作所

良質の材料、優れた技術、心を込めた丁寧な仕事を信条として、ユーザーとつくり手の喜びが通い合うモノづくりを目指します。



天然藍と欧州コンクリートを組み合わせることにより、藍染のような濃淡の美しいコンクリートを建築・内装からインテリア・家具まで様々なシーンに彩りを表現します。おもにアートパネルや看板、表札などにお使いいただけますが、場所等問わず施工が可能です。



阿波藍茶

INDIGO HERB TEA：(株)ボン・アーム



徳島県産の藍を100%使用したノンカフェインティーです。焙煎工程を加えることにより、藍特有のエグみや臭さをなくすことに成功しました。



木彫りのダンベル：(有)伊川彫刻店

神社仏閣に古来より用いられてきた木彫の技術。その中でも代表的なモチーフである雲のかたちから生まれたダンベルを熟練した職人がひとつひとつ彫りあげました。



コサージュ：(有)フラワーショップ慶

伝統ある「灰汁発酵染」という手法で染色し、化学染料は一切使用していません。藍染の無限の濃淡を組み合わせることにより、染色だからこそ味わうことのできるシンプルで素朴なイメージを表現しております。

モダン神棚セット：(有)伊川彫刻店

国産ヒノキを材料に使用し、裏板は空をイして阿波藍の沈殿藍にて着色し、伝統を感じさせながらも現代生活にマッチするようにシンプルでモダンなデザインに仕上げました。



アートパネル：アワガミファクトリー

阿波藍で染色を施したアートパネルは、熟練した職人が独創的に作り上げています。



藍染シルクストール：(株)トータス

厳選シルクを自社栽培の天然無農薬藍染料で一枚一枚手染めして仕立てたオリジナルストール。



SOUNDFLY SJ (阿波しじら織り)：ヨシモク

木製無垢使用Bluetooth対応、ワイヤレススピーカー。洗練されたシンプルな形、藍しじら織をあしらった本格スピーカー。コンパクトながらも厚みのある音色が楽しめます。プラスチックにはない温かみのある音色が特長。木製無垢なので、音が割れる心配もありません。職人の手によりひとつひとつ丁寧に作りあげています。